



横浜ビー・コルセアーズ
プロバスケットボール選手

キング 開選手

2000年横浜市磯子区生まれ。専修大学4年時にバスケットボールチームキャプテンを務めた。第70回関東大学バスケットボール選手権大会で得点王になるなど活躍。大学在学中に横浜ビー・コルセアーズに特別指定選手として加入、その後選手契約を結ぶ。21年度男子U22日本代表、23年3人制バスケットボール「FIBA 3x3 U23 Nations League 2023 - Asia-Oceania」男子U23日本代表。

プロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」。「コルセアーズ」は「海賊達、海賊船団」という意味で、今まさにB1リーグ戦という大海原を航海中である。選手たちの中でも生粋のハマッ子、しかも中学時代からユースチームで育った頼もしい生え抜き、キング開選手にお話を伺った。

くなったりするのですが、父はいつも「簡単に諦めるな」と。あのころは「疲れるなー」と思うこともありましたが、今思えば必要な厳しさだったのだと思います。父には本当に感謝しています。

余談ですが、父がマイケル・ジャクソンのバックで歌った時、マイケルがバンドメンバーのみんなで写真を撮りたいと。その場に僕もいて、彼が僕の頭に手を置いている写真が残っています。幼かった僕にはわからなかったのですが、すごいことですね。

憧れはデリック・ローズ選手

子どものころからの憧れの選手はNBAのデリック・ローズ選手。彼のアクロバティックなプレーに一目惚れでした。

昨年、初めて大きい怪我をしました。実はローズ選手も大怪我をしたことがあって、彼はリハビリを経て見事に復活。挫折しても立ち上がるそのメンタリティに心打たれました。僕もネガティブにならず、コートに戻った時にレベルアップしているよう、この期間で自分の体を見直し鍛え直そうと。リハビリはきつかったのですが、「絶対に前より上手くなって戻る」と自分に言い聞かせて。それができたのは、ローズ選手を見て育ったからにほかなりません。今でも心から憧れる選手です。

ビーコルに育てられた

横浜ビー・コルセアーズ(以下ビーコル)のユースチームに入ったのは中学の時。バス少年にとってはものすごく特別な存在のチームだったし、本当にうれしかった。中学の部活では僕が一番上手く競争相手もいなかったのですが、ユースチームではトライアウトに合格した面々だけあってレベルが高く、とても刺激になりました。バスケットに真剣に向き合う覚悟ができたのも、この時

の経験がきっかけです。

ユースチームからビーコルに入ったのは僕が初めて。プロとして契約した時には、「恩返しができる」と喜びが込みあげました。今、ユースチームでがんばっている子たちに夢や希望を与えられる存在になりたいし、ここで学んだことをプロ選手として皆さんにお見せしたい。何より僕を育ててくれた地元チームに入れたことは、僕のキャリアの完璧なスタートだと思っています。

これからもアグレッシブに

ビーコルは若い選手が多い。その若さを武器にして、体力的にはもちろん、精神面でも「失うものはない」とアグレッシブにいけるのがチームのいいところだと感じています。選手同士も先輩後輩もなくいい雰囲気でも言い合える。ワールドカップ予選でも活躍した河村勇輝選手というスター選手の存在もあり、勢いもある。

ファン・ブースターの皆さんの応援も力になります。接戦になると観客席の応援の音量も大きくなり、とても力が湧きます。

まだチャンピオンシップに出るチャンスはある。チーム一丸となって勝ちにいこうと気持ちを一つにしているところです。

キング家の家訓は「KING STRONG」。キングの名を背負う者は強くあれと。僕もチームに所属して4年目。みんなを引っ張っていきよう全力を尽くします!

自慢のホームタウン

生まれも育ちも横浜の磯子区です。父はアメリカ人、母は日本人で、両親とも若いころバスケをやっていたので、僕ももの心ついたころにはバスケをして遊んでいました。夕見台に屋外のバスケコートがあって、自主練はもちろん、家族や友達ともよく行きました。そこで会った全く知らない人とピックアップゲームをしたことも。思い出深いコートです。

バスケット以外の思い出は、上大岡でボーリングをしたり、桜木町でよく映画を観たこと。今でもオフの日には山下公園の辺りを歩きます。海を眺めていると気持ちが落ち着きます。横浜の景色や街並みが大好きで、遠征先帰りのバスの中からみなとみらいが見えてくると、帰ってきたなあと感じます。

外国籍のチームメートには、父とよく行っ

た元町のアメリカンレストランを教えてあげます。美味しいんですよ。横浜は僕の自慢のホームタウンです。

バスケットボールを選んだ

子どものころ、アメフトも野球もやりましたが、一番楽しいと感じたのは、バスケ。シュートを決めるのがシンプルに楽しかったのだと思います。小学2年で磯子小学校のミニバスチームに入りました。

父が音楽関係の仕事をしていて、小学3年のころ、父のように歌の道に進むか、またはバスケを続けるかという選択を迫られたことがありました。音楽事務所と契約する寸前で「やっぱりバスケがいい」と父に告白し、バスケを選びました。

父は何においても努力家。子どもって、壁にぶち当たると、すぐに落ち込んだりやめた

私は今 **76歳** ですが、毎日「すっぴん」で店頭にたっています

秘密は… 『顔を洗うジェルの化粧水』



聖天薬局 勤務 北村幸子 (76歳)
20年以上使っている化粧水です。
これ1本でスキンケアが済みますよ!

無香料

無着色

界面活性剤不使用

親子そろってお肌の悩みが尽きませんでした

50代にさしかかった頃、私は乾燥や毛穴汚れによる黒ずみで悩んでいました。娘もどんよりとくすんだような肌色が悩みでした。そんな私たちですが新発想の化粧水「顔を洗うジェルの化粧水」を使い始めてから20年以上がたち、今はすっぴんで毎日店頭にたって仕事をしています。

顔を洗うジェル化粧水って何?!

この化粧水の一番のポイントは、トロっとしたジェルの化粧水成分で、マッサージするように顔を洗うこと! 純水・コラーゲン・海藻エキスなど保湿成分が配合された、「顔を洗うジェルの化粧水」で洗うことで保湿しながら落とされるから、多くの女性にピッタリなんです。

とにかくご自身で使ってみて欲しい!

ご愛用者の50代女性の方からは、「くすみ*が気にならなくなって、ファンデーションをワントーン明るいものを使うようになりました」とか、個人差はあると思うんですが、たくさんのお声をいただいているんですよ! この「顔を洗うジェルの化粧水」の良さを、もっと大勢の方に知っていただきたくて、お試しミニボトルを送料込100円でご用意させていただきました。まずは使っていただきたいんです。お使いになられたら「肌悩みが軽くなった」と感じていただけたらと思います。もしご満足いただけなければ…お代金はいりません! あなたもすっぴん美肌を目指して、お試し100円から始めてみませんか?
※汚れの蓄積や古い角質層による

顔を洗うジェルの化粧水
「なちゅりNO.1」
お試し 100円 (税込) 送料0円
ご満足いただけなければお代金は結構です。

お試し100円のご注文は **今すぐどうぞ!**
ご注文の際は申込番号 **POGX** をお知らせください。
0120 (34) 0703
通話料無料/営業時間 朝9時~夜7時 日曜定休
FAX 0120 (68) 0703 通話料無料
FAXは24時間受付可

お肌の様子(49歳)もすっぴんで一緒に聖天薬局で仕事をしていますよ

「美」と「健康」を応援して80年
お支払はコンビニ・郵便振替にて、手数料は弊社負担。ご満足いただけなければお振込いただけなくて結構です。返品は必要ありません。
※お預かりした個人情報商品の発送及びカーゴスに案内のみ使用いたします。

聖天薬局
〒553-0002
大阪府福島区萱洲2-9-12